

全国消防殉職者慰霊祭

全国消防殉職者慰霊祭は、危険を顧みず身を挺して消防活動に従事し、不幸にしてその職に殉ぜられた先達の崇高な消防精神を称え、御霊を慰めるため実施しているもので、昭和57年9月に「全国消防殉職者慰霊碑」が、消防発足百年の記念事業の一つとして日本消防会館内に建立されたのを契機に、第1回慰霊祭が執り行われ、以後、毎年秋(9月)に実施しています。昭和60年4月に全国消防殉職者遺族会が発足してからは、日本消防協会と全国消防殉職者遺族会が共催で開催しています。

慰霊祭の式典については、例年次のように行われております。

- (1) 開式のことば
- (2) 御霊の奉納
- (3) 消防殉職者に対する黙とう
- (4) 式辞 日本消防協会会長
- (5) 追悼のことば 内閣総理大臣
消防庁長官
全国消防長会会長
- (6) 献花
- (7) 鎮魂の歌(木遣り) (社)江戸消防記念会
- (8) 会長あいさつ
- (9) 遺族代表ごあいさつ
- (10) 閉式のことば

この慰霊祭に関しては、この式典を厳粛かつ盛大に挙行するため、東京消防庁音楽隊・東京都の女性消防団員・江戸消防記念会の方々の協力をいただいております。

また、「消防殉職者慰霊碑」は、日本消防会館の屋上に安置され、常に途切れることなく季節の花々を手向けております。

【第26回消防殉職者慰霊祭】



【全国消防殉職者慰霊碑】

